

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 6月 1日
住 所 さいたま市見沼区蓮沼296-1
県内企業等の名称 株式会社R&A
代表者役職 氏名 代表取締役 影山篤史

株式会社R&A はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

株式会社R&Aは経営理念である「前進 常に前進し 時代の流れにいち早く対応し お客様・地域社会から信頼される企業を目指します。」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献します。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境配慮の観点から、再生可能エネルギーの利用率向上を促進する。 <(現状値)2022年の数値> ①電気使用量:2,657kwh/年 ②再生可能エネルギー利用率:0%	<2030年に向けた指標> ①2022年比 5%削減 ②5% <取組開始3年後に向けた指標> ①2022年比 3%削減 ②3%
社会	社員参加型の環境美化活動を推進することにより、地域社会に貢献する。 <(現状値)2022年の数値> 地域美化活動:0回/年・のべ0人	<2030年に向けた指標> 4回/年・のべ40人 <取組開始3年後に向けた指標> 2回/年・のべ20人
経済	ワークライフバランス向上のため有給休暇平均取得日数を増加させる。 <(現状値)2022年の数値> 有給休暇平均取得日数:7日/年	<2030年に向けた指標> 12日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 9日/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。